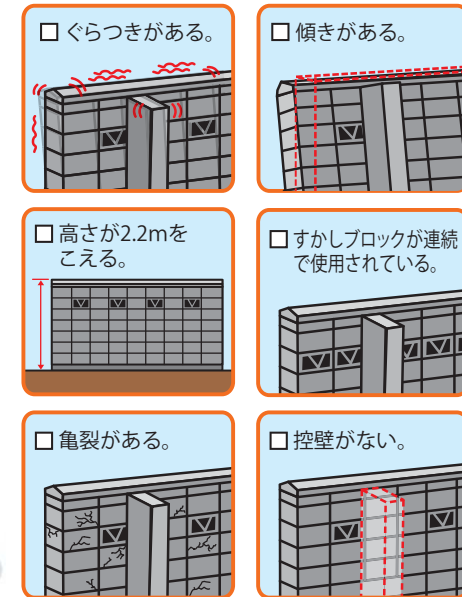


## 耐震化をサポートします! その1

南海トラフ地震を考える時、まず頭をよぎることは「津波からどうやって避難するか」と考える人も多いと思います。しかし、実際は「地震の揺れから身を守る」ことがまず第一です。そのためには、建物などが倒壊しないことを念頭に置かなければなりません。市では地震に対する補強などをサポートしていますので活用してください。

### 倒壊して避難路をふさぐことも! ブロック塀にご注意を!

ひとつでも該当する場合はすぐに耐震対策を!



チェックしてください!



### ▶耐震診断から耐震補強まで

平成7年に発生した阪神淡路大震災で亡くなった人の95%は、建物の倒壊の影響によるものであると結果が出ています。

特に、昭和56年5月に改定された耐震基準を満たしていない住宅は耐震性が低く、過去の地震より震度が大きいと予想されている南海トラフ地震においては倒壊の危険性が更に高まります。命を守るため、耐震診断と耐震改修を行きましょう。



▲阪神淡路大震災で倒壊した家屋

### 耐震化補助金が活用しやすくなりました

(右記「耐震改修設計・工事」補助)

これまで、業者への支払い後に領収書を付けて補助金の手続きをしていましたが、業者からの請求書のコピーでも手続きできるようになりました。

業者への支払い前に補助金がもらえるため補助金分の一時的な立て替えが不要になります。(費用の支払い時期については業者と相談してください)

### NEW 新しい補助金がありました!

#### 老朽化住宅等除去事業補助金

地震などにより倒壊した場合、避難路などが使えなくなる恐れのある危険度が高い老朽住宅の除去費用の一部を助成します。

#### ▶補助対象者

所有者または相続人代表者(市税などの滞納がないこと)

#### ■ブロック塀などの安全対策

上限:20万5千円

#### ■耐震診断の診断費用を補助します

自己負担額3,000円で診断できます

#### ■耐震改修設計にかかった費用を補助します

設計にかかった費用の2/3の額(上限:20万5千円)

#### ■耐震改修工事にかかった費用を補助します

上限:100万円

#### ▶対象物件

避難路沿いの住宅など老朽度判定の基準を満たしたもの

#### ▶補助金額

補助対象経費の80%  
(164万5千円を上限とする)



来月号では、住宅内の耐震補強などについてお知らせします

# 市長談話室

27

## 地域ぐるみで育もう 未来を支える香南キッズ

「香南市子ども・子育て支援計画」キッズフレーズ

国において、2020年までの少子化対策の指針となる「少子化社会対策大綱」が3月20日に閣議決定されました。「子育て支援策を「層充実」「若い年齢での結婚・出産の希望の実現」「多子世帯への一層の配慮」「男女の働き方改革」「地域の実情に即した取組強化」の5つを重点課題とし、今後5年間を集中取り組み期間と位置づけています。

香南市では、「子ども・子育て支援新制度」の4月スタートに合わせて、「香南市子ども・子育て支援計画」を策定し、それぞれの分野ごとに施策とその具体的な内容を示しました。

(関連記事9ページ)

## 子ども・子育て支援

### ◆子ども・子育て支援計画

子育ての不安や孤立感、児童虐待、不登校、いじめなど子育てをめぐる問題は様々で、子どもを産み、育てやすい環境をつくるためには、社会全体での取り組みが必要です。

子ども・子育て支援計画の中では、「地域における子ども・子育て支援」「質の高い教育・保育の提供」「仕事と子育ての両立支援」「親と子の心と体

の健康づくり」「子どもと子育て家庭にやさしい環境づくり」「配慮を必要とする子どもと家庭への支援」の6つを基本目標に掲げ、分野別に73の施策を挙げています。

### ◆本年度実施の子育て支援事業

①乳幼児等医療費助成制度の拡大  
4月1日診察分から、中学3年生まで医療費が無料になりました。

### ②親子支援の場「すまいる&すまいる」の開設

「落ち着かない」「言葉が遅い」などの発達課題や、家庭での育児困難のある保護者の早期発見と支援をするため、保健師・臨床発達心理士・言語聴覚士・保育士による、親子相談・支援の場「すまいる&すまいる」を開催します。相談後も専門機関の紹介や保育所・幼稚園等との連携を図り、継続した支援を行います。

### ③放課後児童クラブの拡充

平成29年度からの6年生までの受入開始に向けて、平成27年度に野市小学校第三児童クラブを建築します。来年度は佐古小学校第二児童クラブの建築と野市東小学校児童クラブの改築を予定しています。

\*\*\*

子育て支援事業は、これから策定の人生支援計画に盛り込んでいく予定です。



清藤真司

## おすすめの1冊

- 地方消滅の罫 山下裕介/著
- 農山村は消滅しない

小田切徳美/著

何かと話題の増田寛也さんの「地方消滅」。今回紹介する2冊は、その対極にあるもの。農山村のもつ本質あるいは農山村再生論といった

もの。地方の首長としては、今後のまちづくりのバイブルとなり得る本だと思います。



3月21日(土)、「おながわ復興まちびらき2015春～新JR女川駅・女川温泉ゆぼっぼ開業式典」が行われ、宮城県の女川町へ行ってきました。

この日、JR石巻線の浦宿駅から女川駅までが開通。式典に出席するため、女川駅行きの列車に乗っていると、沿線や家の窓から手を振る多くの人、人、人。

東日本大震災から4年。復興を支援するため、平成24年4月から職員を派遣している香南市。多くの笑顔に、復興への大きな一歩を感じた一日でした。

確かな復興の鍵音と

新しいまちづくりにエールを!!